

伊東市教育委員会定例会会議録

- 1 日 時 令和7年11月27日（木曜日）
午後3時30分～午後5時00分
- 2 場 所 伊東市役所高層棟8階大会議室
- 3 出席者 委員 遠山 泰範（教育長職務代理者）
委員 辻 恵 委員 北岡 ゆうこ
委員 秋山 佳輝
- 4 参 与 教育部長 西川 豪紀 次長兼教育総務課長 杉山 宏生
教育指導課長 森田 まり 幼児教育課長 鈴木 慎一
生涯学習課長 山下 匡弘
- 5 事務局 教育総務課課長補佐 石川 貴士
主幹 藤原 真紀
- 6 会議の経過

遠山教育長職務代理者：ただ今から伊東市教育委員会11月定例会を開会する。議事に先立ち事務局からの報告を行う。

（事務局から資料確認）

事務局：傍聴希望者が1人いるので、傍聴を許可するか教育長職務代理者に伺う。

遠山教育長職務代理者：1人の方からの傍聴の申し出について、傍聴を許可したいと思うが、いかがか。

（異議なし）

遠山教育長職務代理者：承認が得られたので、傍聴を許可し、傍聴人に入室していただく。

（傍聴人入室）

遠山教育長職務代理者：議事に入る前に、会議の非公開について諮りたい。本日の日程のうち、各課報告において、教育指導課から生徒指導の報告がある場合には、伊東市教育委員会会議規則第9条により秘密会としたいと思う。賛成の委員は挙手を願う。

(挙手全員)

遠山教育長職務代理者：承認が得られたので、教育指導課から生徒指導の報告がある場合には秘密会とする。

遠山教育長職務代理者：議事に入る。各委員からの報告をお願いする。

B委員：2点、報告させていただく。今月5日、35市町の教育委員会の研修会で、掛川市へ行ってきた。内容だが、部活動の地域移行の活動推進ということが内容だった。講師は、スポーツ庁地域スポーツ課課長補佐の竹川氏で、国の取り組み方針などの話が中心になっていた。その中で、各地域の現状の取り組み状況で、私が面白いと思ったことだが、新潟県佐渡市の取り組みで、生徒のニーズに応じた多種多様な体験ということで、部活動だが、その活動の中の取り組みを、生徒が色々と提案をして、運動だったり、文化活動だったり、できるエンジョイ型という取り組みをしていた。楽しみながら魅力を感じることに、経験の有無に関わらず、誰でも参加可能な活動をされている。例として、マリンスポーツ、ボルダリング、ダンス、トレッキング、ボッチャ、太鼓など、色々なスポーツと文化の活動をしているということで、これは面白いと思った。伊東も海あり山あり湖ありで、自然に恵まれている環境をうまく使ってできるというなと思った。また、東京都板橋区だが、学校団体にとらわれない継続的な活動、引退のない継続的な活動ということで、地域移行でクラブ活動に参加する中学生が、卒業して高校生になってもその地域クラブと一緒に参加し活動する。要は中学生だけではなく、縦の繋がり、高校生が中学生の指導をしたり、一緒に取り組んだり、こういう取り組み方も非常にいいなと思った。国の方でも、まだまだ色々なことを模索しているようで、これから各自治体で色々なものがどう合っているのか考えながら、進めていくということだった。2点目は嬉しい出来事で、学校の方には連絡をさせていただいたが、11月10日の昼の2時ぐらいだった。私がヤマダ電機の交差点から、休園している鎌田幼稚園に向かっていた時、信号で止まったが、伊東小の子であろうと思うが、男の子が1人歩いていた。ランドセルはカバーをしていなかったもので、1年生ではなく、2・3年生かなと思ったが、ランドセルが空いていて、お辞儀したら

全部出るような状態で、信号で止まっていたので、窓を開けて、ランドセルが空いているから、1回止まって閉めようかと言って、声をかけたら、閉めて、歩き出した。そしたら、パッと振り返って、戻ってきて、なんだろうと思って、窓を開けたら、「ありがとうございます。」とわざわざ言いに来てくれて、嬉しくなった。大人でも挨拶が出来なかったり、ありがとうと言えない者もいる中で、小さい子でもしっかり、ありがとうと言えることが、当たり前のことかもしれないが、すごい嬉しくなった。名前は聞かなかったが、多分伊東小だと思ったので、伊東小の方に電話をかけて、教頭先生が対応してくれて、そしたら1・2年生の下校がその時間だったということで、名前も聞けなかったが、何かの折には褒めてあげてほしいことを、伝えさせていただいた。久しぶりにすごい温かい気持ちになった。

遠山教育長職務代理者：1点目の研修の報告は、伊東市もこれから進めていくことである。色々なアイデアを持って進めていけるといいなと思うので、また色々教えてほしい。2つ目の話もとても素敵な話である。戻ってくるまでに、彼の中で考えた気持ちもいい経験で、勇気を出してありがとうと言えたこと、素敵な話だと思った。

遠山教育長職務代理者：その他、何か意見・質問はあるか。

C委員：何日か前の新聞で、伊豆伊東高校の生徒が子ども向けに、色々なスポーツを体験してもらうことを発案したことが載っており、良いことだと思った。スポーツを色々知ることもあるが、高校生が小さい子の面倒を見たり教えたり、もし希望した部活がなかったとしても、別のものが町のジムにあったり、色々な繋がりができるという意味では、すごく良いことだと思った。継続をすることはなかなか難しいので、また次の子や学生に、先生方から協力してあげて、子どもたちだけでも続けてもらえたら良いと思った。

遠山教育長職務代理者：地域で色々な素晴らしい活動をされている方がいるので、教育委員もアンテナを張りながら、素晴らしい活動については、応援できる形をぜひ続けていきたいと思う。

A委員：前回の教育委員会定例会の時、各学校の体育祭文化祭の報告があった

が、次の日が南中学校の文化祭で行ってきた。それぞれの発表を聞かせていた
だいて、各クラスがすごくまとまって、文化祭の合唱コンクールに対する思い
が、すごく伝わってくる素晴らしい時間だった。順位がつくが、結果を聞きな
がら涙している子たちがいて、ここまでどれほど各クラスで頑張ってきたのか
ということが、本当に色々なところから感じられて、素晴らしい会だった。そ
こに向けて、整えていかれた先生方の努力もあり、本当に学校でそういう活動
がしっかり行われていることをとても嬉しく、拝見した。

遠山教育長職務代理者：その他、何か意見・質問はあるか。

(意見・質問なし)

遠山教育長職務代理者：次に、議題に入る。本日、議決事項はない。まず、報
告事項、教報第14号「伊東市学校給食センター給食用物資調達取扱要綱の一
部を改正する告示について」を議題とする。

(杉山次長兼教育総務課長から資料に沿って説明)

遠山教育長職務代理者：ただいまの説明について、意見・質問はあるか。

(意見・質問なし)

遠山教育長職務代理者：報告事項は、以上で終了する。次に、その他に参る。

「各課報告について」を議題とする。教育指導課は、生徒指導の報告はあるか。

森田教育指導課長：ある。

遠山教育長職務代理者：生徒指導報告は秘密会とし、最後に報告を行う。それ
では、各課長から報告をお願いする。

杉山次長兼教育総務課長：2点、報告する。1点目だが、先月の総合教育会議
及び教育委員会定例会で、学校再編についての協議をしていただき、その翌日
に新聞報道でも出たので、北中学校に出向いて反応を伺ったが、それに対して
の意見は、今、聞いていないとの事であった。その後、北中学校には学校再編
が決まったことを通知させていただき、来年度以降、指定校を変更したい場合
について、通常だと指定校変更の理由になるが、そこに学校再編の特例を付け
加え、対応していくことで決定している。また、学校としても、子どもたちの
今後の意向、保護者も含めた意向を調査していくことになっている。経過とし

ては、以上になる。2点目は経過報告であるが、幼稚園教諭の来年度採用の二次募集を行い、応募者に対する試験委員会を開いて、1人の合格を決定した。

鈴木幼児教育課長：来年度の幼稚園新入園児について、現時点の見込み数を報告する。令和7年5月1日現在の幼稚園6園の園児数は、6園に対して合計142人、クラスとしては13クラスであるが、来年度3歳児の入園希望者は、伊東幼稚園5人、宇佐美7人、八幡野10人、富士見分園4人、吉田申込み無し、萩2人となっており、今年度から33人減り、109人になる見込みである。萩に関しては2人の入園となると、全体で13人で、学級編制基準の中で言うと、3・4・5歳の複式学級となる。吉田については、今年度も3・4・5歳の複式学級になっているが、入園の申し込みはなかったというところで、4歳、5歳の複式学級になる。こうなると、6園で3・4・5歳の単学級クラスが、八幡野のみとなり、歳児の異なる子たちでの合同教育となる点で、経験の少ない職員は、今以上に研修や指導なども必要になってくると思っている。また、保育園の入所申し込みも11月に終わり、現在、入所調整をしているところだが、少子化と言われる中、保育園の申込みは、かなり高い率になっており、幼稚園の申し込みが減った分、保育園の申し込みが増えている状況になっている。また、保育園については、数字が固まり次第、報告をさせていただく。

山下生涯学習課長：2点の報告になる。まず、1点目、オレンジビーチマラソンは、11月10日の月曜日に受付を締め切り、2,017人のエントリーをいただき、昨年比107.2%という結果になった。2点目、第26回市町対抗駅伝になる。12月6日土曜日、午前10時スタートで県庁前から草薙陸上競技場までの12区間42.195キロをランナーが駆け抜けるが、伊東市は1列目中央のスタートとなるので、テレビ等での応援をお願いしたいと思う。今回も応援バスが市役所から出るので、多くの市民の皆が応援できるのではないかと考えている。

遠山教育長職務代理者：ただいまの説明について、意見・質問はあるか。

D委員：幼児教育課に質問させていただく。幼稚園の入園予定が109人、33人減った。集計中の保育園の数が確定して、子ども全体で見た場合の増減を

示しいただきたい。傾向分析ができるかどうか、もし、確認が必要であれば、次回以降で構わない。

鈴木幼児教育課長：現在、保育園の数自体は増えていないので、3歳までは、空きがない状況になっている。保育園増の傾向として、今年度、定例会でも報告をしたが、初めての試みとして、保育園の空き状況を毎月ホームページで公開した。1人しか空いてないところは無理だろうから、空いているところに申し込もうというマッチングをしやすくした成果、今、かなり効率的に埋まっている状況がある。今まで申込みをしても、なかなか入れなかったり、待機になっていたところ、全体の数が減ってきて空いている園も分かるから、幼稚園ではなくて近所の保育園に入れようという家庭が増えてきている事実もある。今までは、就労時間で入れなかった家庭が、今、入れる感覚はあるが、数値的なデータではなく、全体の子どもが減っているものの、幼稚園が減って、保育園の入所は常にいっぱいな状況になっていると分析している。

D委員：生涯学習課へ伺う。オレンジビーチマラソン全体としての前年度参加比7.2%増で、これは喜ばしいことだと思う。10キロのところと言うと、参加者39歳以下の参加者は、9.1%減っているが、その上の層の参加者は増えていることになるので、全体としては増えている。競技中の体調の急変など、色々なデータから読み取れるリスクが、多少あると思うので、何か対策をされているのか、伺いたい。

山下生涯学習課長：体調の急変に対しては、会場に看護師などを置き、怪我をした方や調子が悪くなった方への対応ができるようにしている。

D委員：了解した。データからそこが懸念と感じたので、質問させていただいた。

遠山教育長職務代理者：その他、何か意見・質問はあるか。

(意見・質問なし)

遠山教育長職務代理者：教育指導課の生徒指導報告については、秘密会になり、非公開案件となるので、傍聴人はこちらで退出をお願いします。

(傍聴人退出)

(傍聴人退出後、秘密会として生徒指導報告がされた。)

遠山教育長職務代理者：今後の日程について確認する。

事務局：12月の定例会については、12月22日(月)午後2時30分を予定している。1月の定例会については、1月26日(月)を予定とする。

遠山教育長職務代理者：以上で、伊東市教育委員会11月定例会を終了する。

以上のおり会議の次第を記録し、ここに署名する。

教育長

委員 村上 恵宏

書記 松岡 翔太